

令和5年度（2023年度）公共事業再評価調書

（様式3）

基準年月日 令和5年8月1日

調書番号	06-07	所管部	農政部	作成責任者	農政部農村振興局農村整備課長 合田 俊昭
				担当係	農地防災係（内）27-625

I 基本事項（基準日時点）

事業種別	道営農地防災事業費（海岸保全施設整備事業（侵食対策））							
ふりがな 地区名	まるまつ 丸松1	市町村名	遠別町	総事業費	1,426 百万円			
負担割合	国	55.0%	道	45.0%	市町村	-	その他	-
		784 百万円		642 百万円		-	-	百万円

事業目的・目標	●当海岸は天塩沿岸のやや北側に位置し、西に面した比較的遠浅の海岸であり、背後地は畑や牧草が広がる優良な酪農畑作地帯となっている。 ●近年の度重なる低気圧の接近に伴う高潮や冬期間の波浪により、侵食が急激に進行している状況である。このため、護岸工及び消波工を設置することにより、農地等の保全を図るものである。				
	【アウトカム】等 ●浸水するおそれのある家屋数 15戸→0戸 ●浸水するおそれのある農地面積 260.8ha → 0ha				

事業概要	当海岸の護岸工未設置の区間において長期的に海岸の侵食が年々進行しており、農地等に被害が想定されるため背後地の防護対策を図る。	工事費内訳	護岸工	(百万円)	(百万円)	(百万円)
			○全体 L=350m → L=410m ○護岸工・消波工 L=350m → L=410m ○測量設計費 調査・設計 ○用地費及補償費 用地買収	前回評価	今回評価	増減額
				819	1,345	526
				80	80	0
				1	1	0
			計	900	1,426	526

総合計画での位置付け	総合計画の体系	大項目	中項目	小項目	施策名
		生活・安心	強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	被災リスクの最小化に向けたバックアップ機能の発揮	農業農村基盤整備における防災・減災対策の推進

特定分野別計画等での位置づけ	施策目標・方針	【第6期北海道農業・農村振興推進計画P23】（生産基盤の強化） 農業生産の維持や農業経営の安定を図るため、農業水利施設の耐震化やため池の決壊防止に向けた整備など、防災・減災対策を推進する。
	関連する指標	-

II 公共事業評価経過

事業経過	事業採択	着手	評価年度	完了予定	経過年数	事業費	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累計事業費(b)	進捗率(b)/(a)
							900	405			
事前評価又は当初	H30(2018)	H30(2018)		H34(2022)							
前回再評価											
今回評価			R5(2023)	R7(2025)	5	1,426	642	43	917	64%	

変更理由・内容（概要）	(1)現地調査の結果、起点部の侵食が拡大しており、このまま放置すると築造される護岸施設の倒壊やさらなる背後農地の侵食等が懸念されることから、整備延長を追加したことに伴う事業量・事業費の増 (2)仮設鋼矢板の打ち込み長さの変更及び仮設計画の見直しによる事業費の増 (3)自然増による事業費の増 (4)上記整備内容の変更により、事業工期内での対応が出来ないため、事業期間を1年延伸 また、近年、日本海沿岸特有の秋口から冬期間で発生頻度が増加する暴風、高波、波浪等の影響により、施工期間が制限されることから、年間当たりの整備延長を総合的に勘案し、各年度で品質管理や確実な整備の進捗を達成することが可能となるよう事業期間を2年延伸
-------------	---

III 事業採択前の状況

1. 事業採択に至る経過と背景	● S36年（1961年）5月 建設海岸として海岸保全区域に指定 ● S37年（1962年）保全事業を開始 ● H25年（2013年）9月 農林水産省所管農地海岸として海岸保全区域の指定を変更 ● H26年（2014年）農地海岸として保全事業を開始															
2. 事業検討の持続（住民ニーズの把握等）	● H26年（2014年）4月 遠別海岸の現状・対策方針について遠別町役場と打合せ ● H27年（2015年）2月 遠別海岸の現状・対策方針・整備要望について遠別漁協と打合せ ● H27年（2015年）3月 遠別海岸の現状・対策方針・整備要望について有識者を交えて検討会 ● H30年（2018年）4月 丸松1地区に着手															
3. 事業効果を及ぼす地域・対象	● 浸水防止家屋 15戸 ● 農地浸水被害区域 260.8ha															
4. 関連する事業	<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <th>事業主体</th> <th>事業期間</th> <th>事業費(百万円)</th> <th>事業内容</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	事業名	事業主体	事業期間	事業費(百万円)	事業内容										
事業名	事業主体	事業期間	事業費(百万円)	事業内容												

VI 備考

1. 評価履歴	【評価結果】 事前評価：該当なし 再評価：該当なし
	【特記事項】
2. その他の取組事項	

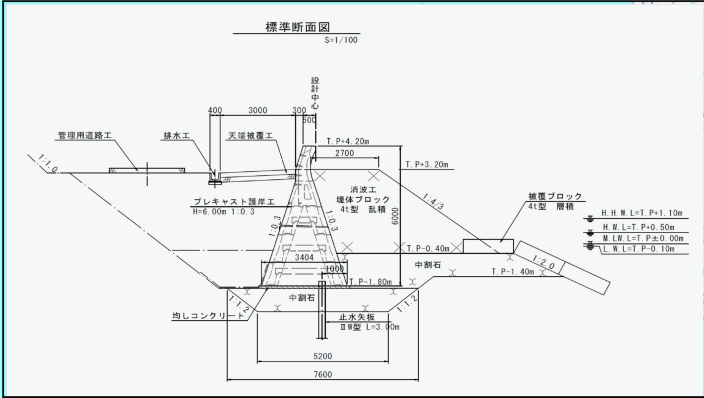
補足資料

VII 事業計画変更

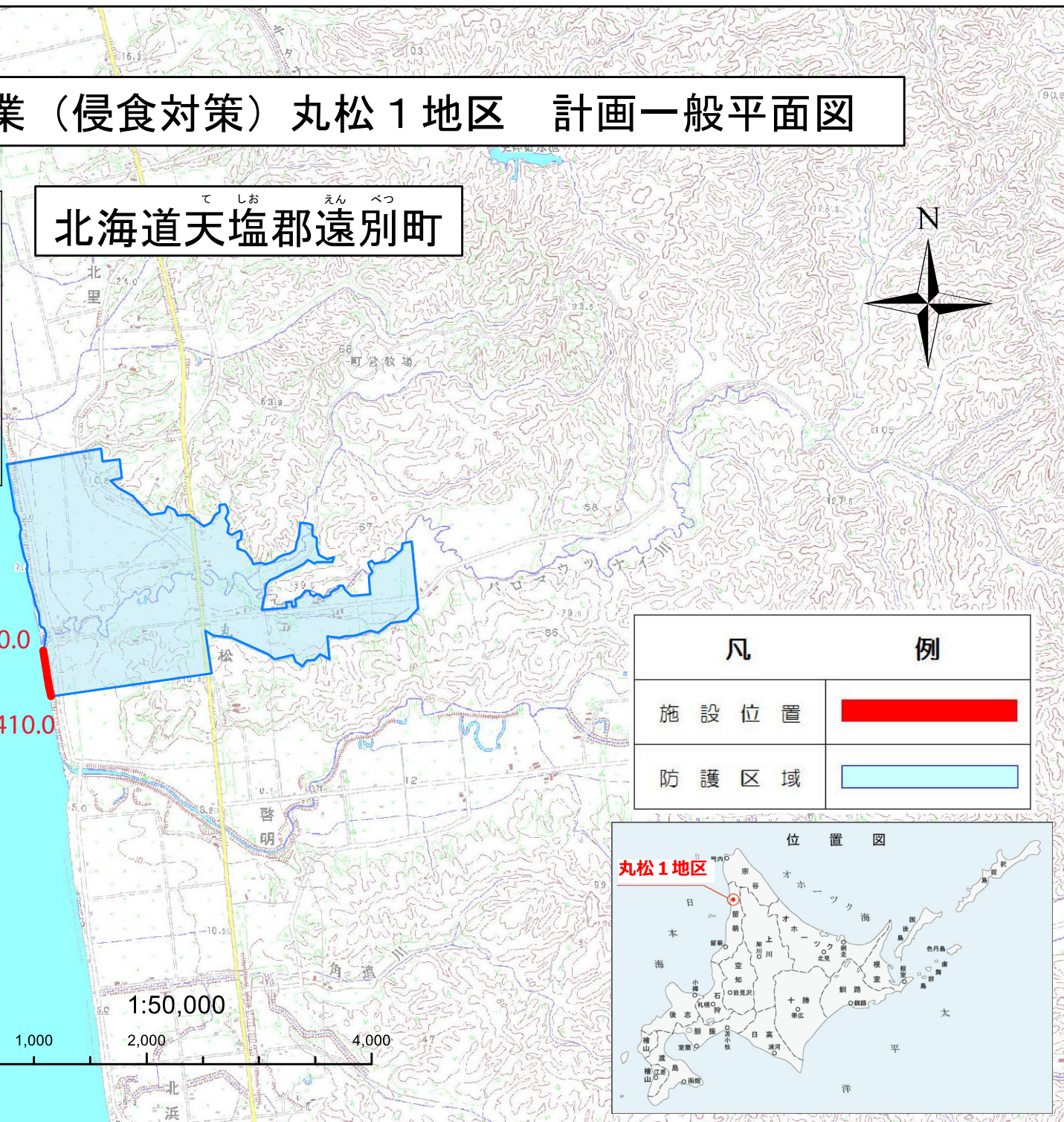
事業経過							経 過 年 数	事業費			
	再評価	事業採択	着手	評価年度	変更年度	完了予定		総事業費 (a)	当該年度事業費	累計事業費 (b)	進捗率 (b)/(a)
事前評価 又は当初		H30 (2018)	H30 (2018)			H34 (2022)	5	900			
変更①					R4 (2022)	R7 (2025)		1,426			
変更②	1回目			R5 (2023)		R7 (2025)		1,426	43	917	64%
変更③											
変更④											
変更⑤											
変更⑥											
変更⑦											
変更⑧											
変更⑨											
変更⑩											

変更理由・内容	<p>変更①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業量及び事業費の変更 <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の結果、起点部の侵食が拡大しており、このまま放置すると、築造される護岸施設の側面からの横波等の影響による護岸背面の侵食による施設の倒壊や、さらなる背後農地の侵食等が懸念されることから、安定した天然護岸まで整備延長を追加したことに伴う事業量・事業費の増 ・仮設鋼矢板の打ち込み長の変更及び仮設計画の見直しによる事業費の増 ・自然増による事業費の増 ○事業期間の延伸及び事業費の変更 <ul style="list-style-type: none"> ・上記整備内容の変更により、事業工期内での対応が出来ないため、事業期間を1年延伸 また、近年、日本海沿岸特有の秋口から冬期間で発生頻度が増加する暴風、高波、波浪等の影響により、施工期間が制限されることから、年間当たりの整備延長を総合的に勘案し、各年度で品質管理や確実な整備の進捗を達成することが可能となるよう事業期間を2年延伸 <p>変更②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○変更なし
----------------	---

海岸保全施設整備事業（侵食対策）丸松1地区 計画一般平面図



北海道天塩郡遠別町



凡 例	
施設位置	
防護区域	

